

ブラジル・ウィークリー

2018年4月16日発行号
作成：日興アセットマネジメント



先週の ブラジル株式市場 の動き (4月9日～4月13日)

ブラジル株式市場は、ボブスバ指数で前週末比▲0.6%となり、週間ベースで2週連続の下落となりました。9日(月)は、人身保護令の適用申請を退けられたルラ元大統領の身柄が拘束されたものの、収監の判断が最高裁で覆る可能性が依然として残っていることに加え、メイレス財務相が大統領選出馬を目的として役職を辞任し、大統領選の先行きに対する不透明感が高まったことなどから、ボブスバ指数は前週末比▲1.8%と週の中で最も大きく下落しました。10日(火)は、米中間の貿易摩擦激化懸念が後退し、世界的株高となった流れを引き継ぎ、大きく反発しました。11日(水)は、シリア情勢を巡る米露間の緊張の高まりが悪材料となったものの、商品価格が堅調に推移したことから国有石油会社などが買われ、続伸しました。12日(木)は、米トランプ大統領の発言やロシア指導部の対応から、シリア情勢を巡る米露の対立が緩和したとの見方が拡がり世界的株高となるなか、上昇しました。13日(金)は、市場予想を下回る経済指標が発表されたことなどから、利食い売りが優勢となり、反落しました。

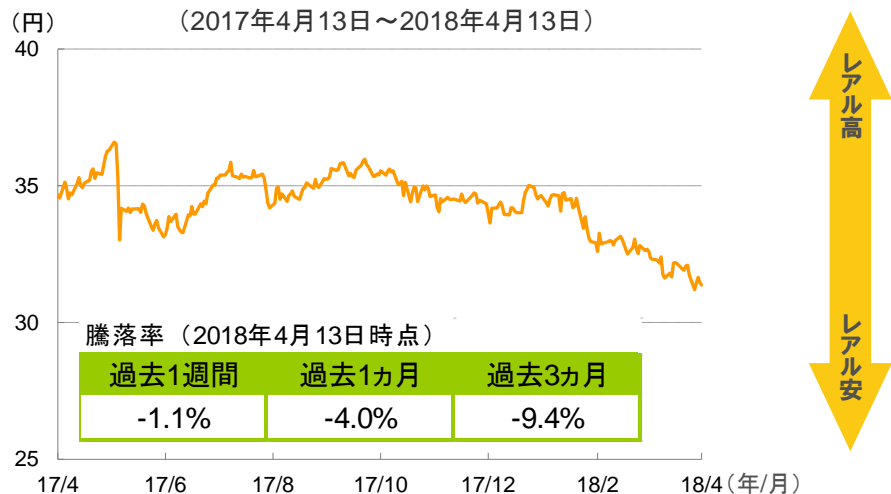
ボブスバ指数の推移

(2017年4月13日～2018年4月13日)



レアル(対円)の推移

(2017年4月13日～2018年4月13日)



4月13日時点(過去1週間=4月6日、過去1ヵ月=3月13日、過去3ヵ月=1月13日との比較)、なお、休場の場合は、直前の営業日のデータを使用

※上記グラフ・データは過去のものであり、将来の市場環境などを保証するものではありません。(信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成)

■当資料は、日興アセットマネジメントがブラジル株式市場などについてお伝えすることを目的として作成した資料であり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、当資料に掲載する内容は、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。■投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産は為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。